



あっとわんは子育て支援の団体です。親と子のエンパワメントを応援しています。 2013年11月22日発行 46,370部

## 地域の学習機会のご紹介 **福 社 分 野**

NPO 法人ネットワーク駒来の家の学習会をご紹介します。

「心の健康を願う人たちを対象に、社会復帰と自立、社会参加を支援します。」と、平成11年に設立し法人化して活動をされています。学習会は、平成15年から月1回のペースではじまりました。目的は、さまざまな現場で、精神保健福祉に関わる職員が、幅広い知識を得る機会を設ける事で学習を続け、現場での仕事に活かしていくことです。



### 今までのテーマ

制度（通院医療費公費負担・手帳・障害年金・傷病手当金・成年後見・生活保護等）、介護保険、DV法、医療観察法、自立支援法（案～施行後）、嗜癖（依存症）全般、精神保健福祉法改正、発達障がい等

### 特徴

さまざまな立場の参加者同士が、話をしたり、情報交換することでネットワークが広がり、多様な価値観や課題を持つことができるということです。また、参加者の希望を聞いたりしながら、基本的な事にも改めて目を向け、「いまさら…」という内容でも学習できる機会になっているところです。

平成18年度からは、2カ月に1回程度の開催となっています。ここ数年は業務も忙しく開催もままならない状況ですが、年に数回は開催していく予定です。現在、40名の方にはメールで連絡が行くようになっていきます。その他、口コミやさまざまな会議でも業務連絡でお知らせが行くようになっていきます。参加については、ざっくばらんな感じで、皆さん気軽に予定が合えば参加しているようです。ゆるやかな感じが、好評です。参加費は1000円です。資料コピー代や、講師料、会場費に充て、残りは法人の活動に役立っています。

次回開催は、平成25年**11月30日(土) 13:00～16:00**

テーマ：支援者の資質を探る～ラピス・プロジェクトの紹介～  
【支援者対象の内容です】

会場：NPO法人あっとわん事務局内(サンマルシェ南館地下一階)  
参加費1000円

申し込み：障がい者生活支援センターJHNまるま 0568-84-5503  
NPO法人あっとわん 0568-92-5481

その他、  
学習の機会は  
こんなところも  
ありますよ

チーム・メッセージャー：春日井市内の4か所の障がい者生活支援センターが、福祉関係のテーマでみなさまのご希望に合わせて、講座を実施してくれます。無料で実施しています。

NPO法人あっとわん「みんながうれしい発達障がいの基礎講座」ご希望があれば約6名以上で開催します。受講料はおひとり3000円です。その他、「発達障がい支援スペシャリスト養成講座」は随時開催しております。

地域にあるさまざまな学習の機会を、今後もご紹介していきたいと思っております。



あっとわんの Facebook ページができました！

<http://www.facebook.com/npoatone> イベントなどの様子をアップしています。👍 いいね！してね！

あっとわんのホームページが新しくなりました！

<http://npo-atone.jimdo.com>

ブログも  
読んでね！

代表理事 河野弓子のブログ <https://blog.canpan.info/npoatone/>

東部子育てセンターのブログ <http://blog.canpan.info/atone-toubukosodate>

## あっとわん 春秋

「違和感を持つこと」について、日々の生活で自分の心の声との対話をしていただけただけでしょうか。「違和感を持つている自分」を「感じる」ことができたでしょうか。意識していかない、ついつい流れてしまいうような何気ない日常ですが、感じ始めると新しい発見と、驚きにあふれた世の中だということに気づかれると思います。▼では、最終的にどのような力になるかというのかという、「行動できる力」なのか、考えたり、感じたりすること、厳密に言う「行動のひとつ」なのですが、思い描いた自分の目標やビジョンに向かって、行動をしていくことというイメージです。□で言うのは、いくらでも言えますが、実際に行動してみることというのは、なかなか大変な事です。ここでは、自分との葛藤や怖れ、不安などがあり、ついつい先延ばしにしたり、逃げてしまいうこともあるわけです。▼でも、行動を変えていかないと何事も変わりません。考えているだけでも、不安になっているだけでも、結局のところ何も変わらないのです。であれば、直接結びつかないようなことでも、まずは行動してみることをお勧めします。たとえば、髪型を変えてみるのと、今まで着たことがない色の服を着てみるのと、そういう行動を変えるだけでも自分の中の変化を感じることができると思っています。

かわのゆみこ